

小田原創友クラブ

第80号

【発行】小田原市老人クラブ連合会

〒250-0055 小田原市久野115-2 ☎(0465)32-5800 編集 創友クラブ教養部

【印刷・編集協力】株博報社関東本社 神奈川県厚木市愛甲1-8-39 ☎(046)280-6001(代)



新たな飛躍 活動再開で 健康寿命の延伸を

小田原市老人クラブ連合会
(小田原創友クラブ) 会長 山口 繁

明けましておめでとうございます。会員の皆様方におかれましては、お健やかに、明るい希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
今年は癸卯年ですので、変化のない穏やかで優しい一年であり、新たな飛躍の年です。
皆様には日頃から創友クラブの諸行事や地域における社会奉仕・友愛・健康づくり活動等にも取り組まれ、ご協力をいた

だき厚く御礼申し上げます。
さて、コロナ禍も3年続き、当創友クラブでも春秋の宿泊研修バス旅行・いそしぎでの作品展・市老連大会芸能発表会等を自粛し、残念なことではありましたが実施開催を見送りました。ただ、昨年には感染対策を施した上で規模を縮小したシルバースポーツ大会が開催できましたことは、今年の行事開催に活路を見出したものです。

このような状況の中で、高齢者のコロナフレイルという健康問題が取り上げられています。コロナ自粛で家に引きこもりがちが高齢者の不健康度が増しています。そこで、私たちは健康管理に一層努め、健康寿命の延伸、自立した生活、生きがいのある生活の実現が求められています。その中心になる創友クラブでは、地域創成、安心安全なまちづくりに貢献していきます。これから小田原市や社会福祉協議会、地域諸団体と連携し指導を仰ぎつつ協調していきます。
結びに皆様方の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています



新年を迎えて

小田原市長 守屋 輝彦

明けましておめでとうございます。

小田原市老人クラブ連合会の皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、会員の皆様には、日ごろより、地域の清掃活動や友愛活動、健康づくりに関する活動など、様々な取組を精力的に実施され、地域福祉の向上に貢献いただいておりますことを厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、全国健康福祉祭(ねりんピック)が県内で初めて開催されました。

県内26市町で32種目のスポーツや文化種目の交流大会が開催され、本市においても、小田原テニスガーデンでソフトテニス交流大会、酒匂川スポーツ広場と県立西湘スポーツセンターでソフトボール交流大会が開催されました。スポーツ活動で高齢者の方々が積極的に体を動かすことは、健康意識の向上につながる

とともに介護予防の場として大変有意義であると実感しているところです。

新型コロナウイルス感染症による影響は未だ社会・経済の多方面に及んでおり、当面はウィズコロナの状態が続くものと予想されます。感染症の影響による社会変容を踏まえながら、ポストコロナ社会も視野に入れ、公民連携やデジタル化の推進などを図り「生活の質の向上」を目指した市政運営に取り組んでま

いります。

小田原市老人クラブ連合会の皆様には、これからも健康に留意しながら、地域共生社会の実現に向けて、様々な面で御尽力、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、小田原市老人クラブ連合会並びに各単位老人クラブのますますの御発展、そして今年一年が皆様にとりまして素晴らしい年でありますよう、心から祈念いたします。



新年のご挨拶

小田原市議会 議長 大川 裕

明けましておめでとうございます。

小田原市老人クラブ連合会の皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

皆様におかれましては、地域のボランティア活動や清掃活動などの様々な社会活動を通して、シニア世代の生きがいと健康づくりの推進や暮らしやすいまちづくりにご協力いただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の終息がなかなか見通せない中、社会・経済活動との両立を図る取り組みが進められました。まだ感染流行の波はあるものの、行動制限も緩和され、各地で祭りやイベントなどが開催されるようになり、まちに活気が戻りつつあることは、光明が見えてきたと期待しているところです。

さて、国が公表した令和4年度版高齢者白書では、今後とも一層の高齢化の進行が見込まれ

る中、高齢者が生きがいを持つて満ち足りた人生を送るためには、身近な地域での居場所や役割、友人・仲間とのつながりを持つことが重要なことであると

しています。新型コロナウイルス感染症により、地域の人々とのつながりの大切さが見直されることとなりましたが、豊富な人生経験や知識、幅広い人間関係を生かす場を提供し、その活動をサポートしていく取組は今後のまちづくりに欠かせないものであり、貴会の担っておられ

る役割は、今後ますます重要になつていくものと考えております。

市議会といたしましても、だれもが明るく活気に満ち、健康で生きがいあふれる生活を送ることができる社会の実現に向けて努力してまいりますので、本年も、変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。

結びに、貴会のますますのご発展と、会員の皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています



新年を迎えて

福祉健康部長 中津川英二

明けましておめでとうございます。

小田原市老人クラブ連合会の皆様方におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、日ごろより、友愛活動や奉仕活動など地域福祉の推進に貢献いただいておりますことに厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は未だ終息の兆しが見え

ず、市民生活にも大きな影響を与えています。感染症の影響と

社会の変化を的確に捉え、状況を改善していくとともに、引き続き感染症対策に万全を期しつつ、「住み慣れた地域での自分らしい高齢期の実現」に向けて事業を着実に進めてまいります。

感染症対策を進めながらも、新たな時代を見据え、高齢者がいきいきと地域や社会で活躍できるような環境づくりをするた

めには、適切な介護サービスの提供はもちろんのこと、高齢者の社会参加や仲間づくり、健康の保持・増進に向けた取組が求められており、老人クラブの役割は、これまで以上に重要にな

っております。

小田原市老人クラブ連合会の皆様には、これからも日々の感染予防を心がけていただくと共に、健康に留意しながら、豊かな地域福祉の担い手として、健康

づくりや生きがいづくり、友愛活動など様々な面で御尽力・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この新しい年が、小田原市老人クラブ連合会並びに各老人クラブの皆様にとりまして、御健康と御多幸に恵まれた実り多い素晴らしい年となりますよう、心から祈念申し上げます。年頭のあいさつとさせていただきます。



新年のご挨拶

小田原市社会福祉協議会 常務理事 林 良英

明けましておめでとうございます。

小田原市老人クラブ連合会の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より私も小田原市社会福祉協議会の運営、事業等に対しまして多大なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、ウクライナ問題や円安に伴う物価高騰、繰り返される新型コロナウイルスの感染拡大など、なかなか明るい

将来展望が開けない一年であったと感じております。

そうした中にあつても、各地区では関係者の皆様の熱意により、工夫を凝らした交流行事やふれあいの場が、徐々にではありますが再開され始めました。地域の皆様の前向きな努力に本当に頭の下がる思いがいたします。

今年も鳥飛兎走な一年となりそうですが、市社協では、昨年の成果を今後の地域福祉の充実に活かすべく、地域の皆様と手を携え、卯年らしい飛躍の年を目指してまいります。

一つ目は、地域共生社会の実

現を目指す、地域住民の皆様や各種団体、関係機関等と連携しながら策定した「第4期小田原市地域福祉活動計画」の推進であります。すべての人が安心して暮らせるまちづくりを進めるため、市社協としまして、地域のニーズに合ったためくりのある活動を展開してまいります。

市老連の皆様におかれましては、本市の地域福祉活動の主要な担い手として、当該活動計画の推進にご支援、ご協力を賜りますよう、重ねてお願いを申し上げます。

上げる次第であります。

二つ目は、昨年10月に開設した「おだわら成年後見支援センター」の充実であります。成年後見制度の利用促進を図るため、まずは、当該制度の普及啓発、相談窓口の設置、市民後見人養成などに鋭意取り組んでまいります。

結びになりますが、貴会のおますますのご発展と、新しい年が会員の皆様にとりまして素晴らしい一年となりますよう祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

この度、上府中大友長寿会が長年の環境美化活動に対して、環境大臣賞を受賞されました。おめでとうござい
ます。大友長寿会の環境美化活動は次のとおりです。

大友長寿会 会長 松嶋 克夫

大友長寿会は昭和39年に設立され、会員相互の親睦と生活環境の向上を目指し、また、地域との交流に努めてまいりました。

その一環として、58年の長期にわたり地域住民の憩いの場である神社等の清掃を行い、環境美化に貢献してまいりました。

地域内にある八幡神社の清掃は毎月1日に会員相互で月ごとに分担し除草と清掃を行っております。

令和4年度
「地域環境美化功績者」
環境大臣表彰!!

上府中地区大友長寿会 令和4年度 「地域環境美化功績者」 環境大臣賞を受賞



また、4月と10月に行われる祭礼前には、地域内の熊野神社など他の場所も含め全員で美化活動を行い、特に「老人クラブ社会奉仕の日」には、秋の落葉時に合わせ境内の清掃に力を入れております。

これらの活動は地域の方々からも環境美化意識の向上と快適な環境維持が保たれていると喜ばれております。

令和4年度 神奈川県老人クラブ等功労者のつどい

日時 令和4年12月1日(木) 会場 神奈川県庁大会議場

【理事長表彰】

○単位老人クラブ会長

(単位クラブ会長として7年以上在籍し、老人クラブの育成、指導に努力したもの)

会長名	地区名	クラブ名
栗原 稔育	酒 匂	寿楽会
杉山 栄一	前 羽	向原長楽会
堀内 勇	酒 匂	第一寿栄広会
辻 喜治	十 字	友和会

○友愛チーム

(チーム結成後5年以上経過しているチームで、その活動が他の範となるもの)

友愛チーム名	地区名	代表者名
足柄第2友愛チーム	足 柄	瀬之口緋沙子
下曾我B友愛チーム	下曾我	菅沼 正之
中里2区悠々会友愛チーム	下府中	新井 知功
鴨宮4区第1友愛チーム	下府中	木 盛和

第57回小田原市老人クラブ連合会大会功労者表彰(推薦者)

一、会長職6年以上在職

(老人クラブの発展に寄与された方) 3名

磯崎 衛 上府中地区 高田第一福寿会
小泉 政治 下府中地区 鴨宮5区長寿会
中西由季子 幸地区 丸の内親友会

一、会長職以外三役10年以上在職

(老人クラブの発展に寄与された方) 1名

深谷 文憲 酒匂地区 一二三会



令和4年度
老人クラブ活動に功績のあった方々の
表彰が行われました

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています



第47回「シルバースポーツ大会」開催にあたって

体育部 片山 勝

開催日：令和4年11月22日(火) 会場：酒匂川スポーツ広場(サッカー場)

令和4年11月22日(火)小春日和に恵まれ酒匂川スポーツ広場にて皆様のご理解、ご協力により、待望の「シルバースポーツ大会」が行なわれました。「高齢者の健康保持と生きがいを高める為実施し、もって高齢者福祉の増進に資することを目的とする」を趣旨に多数のご来賓、小田原市長守屋輝彦氏より祝辞のお言葉、ご列席頂いた関係者が紹介されました。

君が代斉唱、国旗と市旗が掲揚され10時より来賓と役員による玉入

れ競争が開始され、順次風船割りリレー、ボール送りリレーが行なわれ午前中の競技が終了。11月にしては暖かな日和りの中、昼食タイムとなり、有志多数の参加による民謡が行なわれ、最終種目水の祭典ですべての競技が終了した。大会本部より成績が発表され、入賞された地区の代表にカップ、賞状、商品が贈られた。

この大会を振り返り、各地区の理事、選手の皆さん、事務局、社会福祉協議会の担当者の方々に厚くお礼申し上げます。

大会結果

順位	地区名
優勝	緑地区
準優勝	下曽我地区
第3位	曽我地区



私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

単位クラブ活動報告

幸地区

連合会長 朝見 健夫

総会員数
174

小峰会	会長 朝見 健夫	男11名	女29名	40名
茶組会	会長 小林 誠治	男11名	女23名	34名
宮壽会	会長 島田 常義	男10名	女26名	36名
親友会	会長 中西由季子	男4名	女25名	29名
二の丸会	会長 山室 清	男10名	女25名	35名

会員数

男11名	女29名	40名
男11名	女23名	34名
男10名	女26名	36名
男4名	女25名	29名
男10名	女25名	35名

幸地区は小田原城を囲むよう小峰会・茶組会・宮壽会・親友会・二の丸会の5単位クラブで構成されており、当地区は文教地区でもあり、小学校1校・中学校1校・高等学校2校・大学2校と6校の学校があります。グラウンドゴルフ同好会を立ち上げ国際医療福祉大学の協力(グラウンド借用)を得て毎週1回プレーを楽しんでおります。

長年取り組んでいる方も一緒に私たちは親しみと感謝をもって清掃活動に取り組んでいます。

各クラブは毎月地域清掃美化・学童登校の際の挨拶運動、交通安全運動等を実施しております。また、各地域において様々な活動を行っております。今回は宮壽会の活動を紹介します。

宮壽会は毎月第3日曜日の午前10時から近くの松原神社の清掃をしています。松原神社は小田原北条氏のゆかりの神社で、毎年北条五代祭りでは宮入の場所です。多くの方の信仰を集め心のよりどころでもあります。

諸先輩方の後を継いで、また、



上府中地区

連合会長 小池 規雄

総会員数
360

八千代会	会長 小池 規雄	男35名	女20名	55名
高田第一福寿会	会長 高見 豊	男35名	女26名	61名
高田第二福寿会	会長 市川 直	男35名	女20名	55名
永塚睦会	会長 秦 昇	男27名	女26名	53名
大友第一長寿会	会長 高野 敏男	男35名	女39名	74名
大友第二長寿会	会長 松嶋 克夫	男28名	女34名	62名

会員数

男35名	女20名	55名
男35名	女26名	61名
男35名	女20名	55名
男27名	女26名	53名
男35名	女39名	74名
男28名	女34名	62名

上府中地区は千代・高田・永塚・大友で構成、高田・大友は会員数も多く更に2つに分かれ活動しています。比較的平坦な田園が広がる静かな町と新興住宅地の入り混じったところです。

大友地区には上府中総合公園が、また小田原球場があります。休日には球場内から選手に檄を飛ばす大きな声が屋外にまで聞こえてまいります。また、四季折々変化する田園風景を見ながら談笑、散策する光景が多く見られます。霜が降りる頃、刈り取りが終わった田んぼから、遠方に臨む富士山の雪景色をみるのは格別なものがあります。

一方、千代・永塚・高田地区には縄文時代に遡り生活していた痕跡がたくさん残されています。千代廃寺には歴史を物語る土器なども多く発掘され、当時の様子を示す説明板が台ノ塚と呼ばれる場所に設置されております。

この千代廃寺は奈良、平安時代に建てられたと記されています。この様な礎の元に我々がこの地域に住まわせていただいていることを噛みしめ未来にバトンを渡していくのが使命であるように感じております。

日頃の老人クラブの活動内容を紹介いたします。八千代会では、毎月22日を定例会、26日を三島神社の清掃日と決め落ち葉の片づけ、草むしり、ときには神社のまわりにお花を植え、いつでも清々しい環境でお



参りできるよう心がけています。神社清掃後には体力の保持、健康のために2グループに分かれグラウンドゴルフを続けております。

公民館については地域全体の集合場所であり私達も毎月使用しているところで、館内の清掃、座蒲団干し、窓ふき等を定期的に行っております。公民館行事として毎年11月に行われる文化展には絵手紙であったり刺繍であったり、習字であったり沢山の品々を出展、協力しています。

私達はこの様な地域の遺構を守りつつ地域に溶け合った活動、融和と調和のとれた街づくりを進めてまいりたいと考えております。



前羽地区

連合会長 杉山 栄一

総会員数
85

中宿長楽会 会長 榎本 弘子
向原長楽会 会長 杉山 栄一

会員数
男14名 女22名 36名
男31名 女18名 49名

■地域とクラブ名

前羽地区は小田原市の一番東部、前に相模湾を、後ろのミカン山に行くとき左に江の島、右に伊豆半島を一望できる、景観の良い地域です。

最近、交通と買い物物の不便さに気づき始めてきたひとりです。

前羽地区の総人口数は3,149名。高齢化率は39.9%となり、超高齢化社会(65歳以上が25%を超えると)を迎えました。(令和4年4月人口統計)

■クラブ活動

令和2年に3地区の単位クラブが解散し、今は前記の2地区の単位クラブが活動しています。

グラウンドゴルフ大会やバス旅行などの企画の際は、退会された皆さんにも声掛けをし、交流を続けています。

■前羽の文化

今回は前羽の無形民俗文化財に推したく『まわり地蔵さん』について紹介いたします。

唐沢、西前川、中宿、向原、町屋の5地区をまわる地蔵尊です。この地蔵尊は、木製の観音開きの厨子に納められていて、7年前に厨子を小型にし、軽量化された二代目です。何日か自



前川公園の清掃

宅に置き「家内安全、無病息災、交通安全」を祈願し、お賽銭をあげて、次の家はこの厨子を背負って届け、家々を回っていきます。当たり前のように行われていたこの伝統も、今は、受ける講中が減っているという。県内でも「まわり地蔵」が行われている地域がありますが、すでにお寺やお宮などに納められている所があるとのこと。(ネットでも「まわり地蔵」検索)

前羽地区においても、この

伝統についての話を耳にすることがある。『以前は約800あった講中も今では270強にまで減っており、その要因として、地域で世代交代が進み、移住者も風習等への関心が薄れて来たこと等が考えられます。このような状態が続けばこの風習の継続も難しくなるため、存続の是非も含め、今後この風習をどう位置づけるか議論が必要であると認識してい



まわり地蔵尊像

(文・杉山 栄一)

ます。』(まわり地蔵尊世話人代表 石塚秀夫氏談)
お地蔵さんも要支援、要介護の時代になってきたのでしょうか。お地蔵さんが、家から家へと渡ること地域との交流もでき、絆も深まると思うしお姑さんから嫁さんへとつなぐように次世代へと、この伝統文化を受け継いでいって欲しいと願っています。

■前羽地区まちづくり委員会

各種団体の役員関係者で構成されている、まちづくり委員会です。少子高齢化、防災、環境に関する対策分科会があります。前羽長楽会が高齢化対策分科会の取り組みに、参加し活動いたします。

大窪地区

連合会長 鈴木 幸一

総会員数
196

大窪59区寿会 会長 鈴木 幸一
白寿会 会長 佐野 成子
大窪60区緑寿会 会長 風間 孝男
大窪61区長寿会 会長 土肥 純二

会員数
男12名 女28名 40名
男4名 女41名 45名
男14名 女29名 43名
男25名 女43名 68名

大窪地区は板橋地蔵尊で知られている地区で板橋3地区と風祭地区の4区で活動していますが4区合同での活動はありません。市老連大会、年2回の研修旅行、シルバースポーツ大会でしか会員と顔を合せる事はありません。各地区別で活動していますので各地区の活動を報告します。

【大窪59区寿会】

○親睦会年3回 令和4年10月22日開催
他コロナで中止

○新年会 1回 令和5年1月予定

○屋外行事 春秋2回 コロナで中止

○自治会美化運動 月の第2日曜日

南板橋公園

○花壇の花植 春秋2回 箱根板橋駅

第59区公民館 南板橋公園

○居神社社清掃 毎月月末の1日前

【白寿会】

○毎月第3日曜日に定例会

○年3回の親睦食会

○座ついても出来る体操、「おだわら百彩」

○八幡神社の2回の花植の活動

【大窪60区緑寿会】

★定期活動

・清掃活動 板橋公園 毎月10日

・〃 居神社 毎月20日

毎週火曜日グラウンドゴルフ練習

★年間活動

・お誕生日会(前期後期2回)

・シルバースポーツ大会参加

・小学生登下校時見守り活動

【大窪61区長寿会】

(1)月例 毎月第一水曜日 懇親会
月の予定伝達・会員各自フリートークをしております。

(2)毎月10日 居神社 清掃奉仕

(3)毎月26日 地蔵尊遊園地 清掃奉仕

(4)趣味の会

○グラウンドゴルフ部 毎月3回部員で練習。各地方大会に参加(大窪地区年3回大会有)。

○カラオケ部 毎月2回練習。年2回カラオケ部で自慢の歌を競う大会。

○囲碁・将棋部 毎月3〜4回腕前を競う。年間の勝敗をプールして年間の勝者を競う。

(5)その他 市老連の行事は希望者に参加してもらおう。「老人大学」、「食で生き生き」、「ゆめクラブ大学」などに可能なかぎり参加。



「体力測定・健康づくり教室」

体育部 片山 勝

コロナ感染防止対策厳守により令和4年度「健康づくり教室」が女性、男性に分かれ「握力」「長座体前屈」「10m障害物歩行」「開眼片足立ち」以上の4種目により実施されました。自分自身の体力保持の為に、行なうもので*無理せず・競わず・安全に*をモットーに、女性会員=8月24日(水)、男性会員=8月25日(木)に分け総勢60名の参加。

両日共まずは準備運動を入念に「握力」握る、絞る、持つ。「長座体前屈」体の柔軟性。「10m障害物歩行」つまづかないよう体の動きをコントロール。「開眼片足立ち」体重を支える脚筋力とバランス力。以上真剣に取り組み無事終了致しました。

体育部、社会福祉協議会、事務局の皆様にお礼申し上げます。



百歳長寿

百歳長寿おめでとうございます！
令和4年4月～12月までに100歳を迎えられた方は、
次の通りです。市老連よりお祝金を進呈致しました。



月	名 前	地 区	クラブ名
4月	佐宗 芳江	下曽我	相生会
5月	譲原 ノス	山王網一色	若葉クラス

月	名 前	地 区	クラブ名
9月	奥津チヨ子	桜井	西栢山喜楽会
11月	山本 久子 本田千代子	芦子 前羽	上谷津喜楽会 中宿長楽会

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

令和4年度県老連西湘ブロック「ゆめクラブ大学」が開催されました

令和4年度西湘ブロック「ゆめクラブ大学」が令和 4 年 8 月18日(木)午後1時30分より、おだわら総合医療福祉会館4階ホールにて開催されました。

平井副会長の司会で始まり、小田原市老人クラブ連合会山口会長の挨拶の後、第 1 部「高齢者の健康長寿をめざして」をテーマに公益財団法人神奈川県老人クラブ連合会活動推進員松田冴子氏の講話・体操が行われました。10年後・20年後も寝たきりにならないための筋力トレーニングについての講話を出席の方々は聞き入っていました。

また、筋肉が衰えないよう講師と一緒に体操を覚えようと一

生懸命でした。家に帰っても続けられることと、「三日坊主」にならないことを、祈念いたします。

第 2 部「健康寿命を伸ばそう～血管を若く保つコツ～」をテーマに小田原市福祉健康課主事渡邊優希様の講話が行われました。

①動脈硬化とは ②小田原市の現状 ③動脈硬化の予防 ④コロナ禍でも健康に過ごすために、という内容にて講話が行われ出席者の皆様方いずれわが身にももの思いから聞き入っておられました。箱根町老人クラブ連合会福住会長の閉校の挨拶で終了いたしました。



令和4年度 第57回老人大学(第一回)が開催されました

令和 4 年度小田原市老人クラブ連合会第57回老人大学(第一回)が9月21日(木)午後1時30分よりおだわら総合医療福祉会館 4 階ホールにて開催されました。

朝見副会長の司会で始まり、山口会長は体調不良のため代わりに平井副会長の挨拶の後、「防災対策(風水害・地震・富士山噴火)」につい

て、小田原市防災対策課防災士下澤巧様の講義に入りました。

小田原市ハザードマップが記載されている冊子を資料として風水害・地震・富士山噴火についての防災対策を詳細に解りやすく説明され出席された方々は納得されたようです。講義終了後、質疑応答に入り、第57回老人大学が閉校となりました。



私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

市老連主要行事報告 (令和年4月～令和4年9月分)

月	日	事業(会議)名	内 容	場 所	月	日	事業(会議)名	内 容	場 所
4	14	西湘ブロック 連絡協議会	・事業運営体制の確認 ・県老連委託事業 ・情報交換	おだわら総合 医療福祉会館	8	9	常任理事会 理事会	・市老連表彰候補者の推薦について ・令和4年度「老人クラブ加入促進月間」 事業の実施について ・会員の年齢構成調査結果について ・福祉友愛募金について 他	おだわら総合 医療福祉会館
	20	監 査 常任理事会 理事会	・令和3年度会計監査 ・監査報告 ・総会について ・令和3年度事業報告について ・令和3年度会計収入・支出決算報告に ついて ・西湘ブロック交流・小田原創友クラブ グラウンドゴルフ大会について 他	おだわら総合 医療福祉会館		10	慰霊塔清掃	片浦・芦子 → (中止)	市慰霊塔
5	10	慰霊塔清掃	酒匂・久野	市慰霊塔	18	西湘ブロック ゆめクラブ大学	・講話 今日から始める筋力トレーニング 講師 (公財)神奈川県老人クラブ連合会 ゆめクラブ神奈川 活動推進員 松田 冴子氏 ・講話 ～健康寿命を伸ばそう～ 血管を若く保つコツ! (動脈硬化の予防) 講師 小田原市健康づくり課 保健師 渡邊 優希氏	おだわら総合 医療福祉会館	
	11	常任理事会	・総会について ・令和4年度事業計画(案)について ・会計収入・支出予算(案)について 他	おだわら総合 医療福祉会館		24	体力測定 (健康づくり教室) 「女性会員対象」	・体力測定 ・講話 「いい歩き方を学んで体力をとりもどす」 講師 機能訓練特化型デイサービス楽動 理学療法士 前田 大助氏	おだわら総合 医療福祉会館
	19	理事会(総会)	・補助金等交付決定通知書の説明 ・補助金額確定通知書の説明 ・加入促進結果報告について ・友愛チーム新規結成の受付について ・令和4年度総会 審議・承認について 他	おだわら総合 医療福祉会館		25	体力測定 (健康づくり教室) 「男性会員対象」		
6	2	西湘ブロック交流・ 小田原創友クラブ	・大会開催	酒匂川スポーツ 広場	9	6	常任理事会 理事会	・ねんりんピックかながわ2022について ・赤い羽根共同募金運動街頭募金について ・令和4年度「神奈川県老人クラブ等 功労者のつどい」について ・「米寿お祝い金およびお祝いのことば」 配布について ・小田原創友クラブだより第80号に ついて 他	おだわら総合 医療福祉会館
	3	グラウンド ゴルフ大会	・予備日					女性部研修会 (市健康づくり課共催)	高齢者栄養改善事業 「食で生き生き!栄養教室」(E・Fブロック)
	7	常任理事会 理事会	・令和4年度県老連理事長表彰について ・令和4年度「市町村実態調査」に伴う 会員の年齢構成調査について ・食で生き生き!栄養教室(講座)について 他	おだわら総合 医療福祉会館		9	慰霊塔清掃	桜井・足柄・幸	市慰霊塔
		厚生部会議	・令和4年度 厚生部担当事業について (旅行・友愛研修)	おだわら総合 医療福祉会館		21	老人大学 (第1回)	・講話 「高齢者向け防災対策」について 講師 小田原市防災対策課 下澤 巧氏	おだわら総合 医療福祉会館
	10	慰霊塔清掃	富水・東富水	市慰霊塔					
7	5	常任理事会 理事会	・秋季研修旅行について ・西湘ブロック交流・小田原創友クラブ グラウンドゴルフ大会結果報告 募金結果 ・健康づくり事業「体力測定」の 開催について ・米寿(88歳)会員の調査及び贈呈金 の確認について ・老人大学(第1回)について ・生きがいふれあいフェスティバル 「シルバー作品展」について 他	おだわら総合 医療福祉会館					
	8	慰霊塔清掃	山王網一色・上府中・豊川	市慰霊塔					
	27	教養部会議	・第79号小田原創友クラブだよりに ついて	おだわら総合 医療福祉会館					

募金箱

募金金額

1,250,000円

小田原市老連
「福祉友愛募金」



小田原市老連
「福祉友愛募金」

募金箱

募金金額
1,352,350円

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

--	--	--	--

会員文芸

俳句

十字地区 西海子クラブ 生田目茂子

春 蜥蜴殿スピード違反や歩をおとせ
夏 大いなる世界の自粛夏眠る

酒匂地区 大道敬和会 小寺 光男

お盆玉包み終えたり孫を待つ
朝顔が入道雲に蔓伸ばし

酒匂地区 第一寿栄広会 大木 敬子

(新年)春著きて小さき真珠の首飾り
(新年)祝箸家族十人揃ひけり

川柳

十字地区 西海子クラブ 生田目茂子

猫に似た名前の孫や青りんご
テレワーク久々上司禿げていた

酒匂地区 大道敬和会 小寺 光男

オレも年オデコの眼鏡探してる
一割が二割に痛み倍になり

短歌

大窪地区 風祭白寿会 秋山 和子

風もなくゆらゆら揺れて蓮池は
鯉の乱舞か緑の伽藍(がらん) (道了尊)

夕時のまだ陽は落ちん山際は
夏も終わるかツクツクの鳴く

酒匂地区 大道敬和会 小寺 光男

メニユー見て期待を胸に正午待つ
調理の人の労苦偲びて

病葉にしがみつきたる空蟬の
ともにあわれや秋の風吹く

片浦地区 高砂会 宮本多喜子

わが湯呑み老人会の記念にて
青き縞柄親しみて持つ

勢いよく路傍の落葉巻き上げて
朝の県道ダンブが走る

病室の窓より見える三角の
空にも白き雲流れおり

原稿募集

「小田原創友クラブ」81号(令和5年夏号)に原稿をお寄せください。
単位クラブ活動や仲間同士でのボランティア活動、特別な行事や地域の奇祭などに参加している様子を投稿ください。(活動している様子、行事の様子など写真を添付してください)

日々の雑感(随想)、旅行記、俳句、短歌、川柳などお寄せください。

- 紙面の都合で長文の場合は文章をカットまたは次号回しにする場合があります。
- 二重投稿、発表済のものは受け付けません。
- 必ず氏名・地区名・クラブ名・電話番号を明記ください。

発行 令和5年8月

締切日 令和5年6月1日

宛先 〒250-0055

小田原市久野115-2 おだわら総合医療福祉会館内
小田原市老人クラブ連合会 「小田原創友クラブ」教養部

会員募集中!!

60歳を
すぎたら

シルバー人材センターへ



連絡先 生きがいふれあいセンターいそぎ内

☎0465(49)2333 【永井・山田・朝倉】

興味のある方は

小田原市シルバー人材センター

検索

健康で、働く意欲のある高齢者の就業をサポートする公益社団法人です。民間企業・家庭・公共機関などから仕事を引き受け、会員に提供します。毎月第3火曜日に説明会を行っています。

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています

「女性部のつどい」

文・女性部部長 宮本多喜子

12月8日、1時30分より、おだわら総合医療福祉会館において、友愛活動支援事業としての女性部のつどいが開催されました。参加者は各地区2名で、44名の出席がありました。今回は「作って楽しい、もらって嬉しい 布絵の年賀状」として、市販のキットを使い、干支のうさぎの年賀葉書を作りました。

ご指導は昨年に続き、森山美枝子先生にお願いしました。和気あいあいと楽しく作業し、3時頃には、かわいい雪うさぎの葉書が出来上がりました。残りは持ち帰り、家で作ることにし、閉会しました。

来年もこのような行事をして欲しいという意見もあり、来年度は、手芸ばかりでなく、体操なども取り入れて、2回位できれば良いと思います。出席の皆様ありがとうございました。



あとかき

コロナ禍の規制緩和に伴い観光業界は一時に比べると明るいきざしが見えてきた様ですが、感染の恐れが強くなってきている今日この頃でございます。会員の皆様方におかれましては感染に十分注意していただきたいと思います。

市老連の大きな行事の内、シルバースポーツ大会は11月に何事もなく実施され、残る主な行事については、3月末～4月上旬にかけて旅行が実施されることになりました。市老連大会は11月に開催の予定です。

(教養部)

＼ 会員加入増強運動 /

小田原創友クラブの推進項目として

- ① 未加入者宅にパンフレットの投函。
- ② 会員1人が新しい会員1名以上の勧誘をする。
- ③ 未加入自治会の創友クラブの結成をはかる。
- ④ 単位クラブ2名以上の増員が最低目標。

ご協賛いただいた皆様への御礼

このたびは、広報紙に広告のご協賛をいただき、誠にありがとうございます。本紙は紙面を通して会員の交流・情報交換はもとより、地域の皆様に老人クラブの活動をご理解いただき、一層の交流の輪を広げるため発行するものでございます。以上の趣旨をご理解いただき、引き続き広告掲載のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【小田原市老人クラブ連合会】

私たちは小田原市老人クラブ連合会の活動を応援しています
